

相模原市公立保育士試験に8名合格の快挙！



8月14日に相模原市公立保育士試験の合格発表があり、確認したところ本学だけで8名の合格者を輩出しました。応募者数84名、合格者数21名の中の8名です。公立保育士採用試験（公務員）において一自治体に2～3名合格することはありましたが、一度に8名合格することは、初めてのことであり、まさに快挙です。

今年度の受験生は、一人でいくつもの自治体を受験するなど、熱意や根気が感じられ地道な努力を重ねてきました。教職センターもセンター講座を充実させるとともに、センター長を始めとして多くのセンター教員やセンター指導員が、精力的に面接指導や支援を行って来ました。その結果、公立保育士試験では、これまでに相模原市以外にも、茅ヶ崎市1名、小田原市1名（補欠）、飯田市1名の合格者を出しています。

公立保育士の採用試験はまだまだ続きますが、これを一つの弾みとして教職センター・実習指導室一丸となって“学生の夢の実現”に向けたサポートをしていきます。



秋学期教員・保育士採用試験対策講座が始まります！

本学に教職センターが開設して、4回目のセンター講座が始まります。本学では、センター教員やセンター指導員だけでなく、関連学部・学科の先生方が、時間を割いて、教職センターの講座を担当してくれることが大きな特色です。今回も、11名の先生方のご協力をいただくことができました。多くの学生に、受講してほしいと願っています。

| | |
|---------------------|---|
| 一般教養・小学校全科・ 専門教科 | 国語教員になるための基礎的能力 UP 講座、数学講座、小学校図画工作・実技講座、理科講座、音楽講座、英語基礎講座、英語専門講座 |
| 教職教養 | 教職教養講座－SeasonIV－、国語教員を目指す人のための漢字基礎力 UP 講座、教育課題講座1・2、教育原理問題演習 |
| 第二次試験対策 | 集団討論対策講座、授業づくり講座、論作文基礎講座、論作文演習講座1・2 |
| 今後実施予定講座 | 合宿講座、教職・保育士に就いている卒業生との交流会、今年度教員・保育士採用試験受験者との交流会 |
| 大学4年生限定 | 教員・保育士となるに際しての「心構え講座」 |
| 公立幼稚園教諭・保育士 対策講座 | 保育職公務員採用試験対策講座、面接・論作文試験対策講座 教育課題講座、面接対策講座、論作文基礎講座、論作文演習講座 |

※青字の講座が、学部・学科の先生にご協力をいただいている講座です。

本学にとっての教職センターとは②

第2回目は、教員採用試験の対策を大学のどの組織・職種が行っているかのデータを紹介し、本学の教職センターの特色を見ていきたいと思います。なお、データは、前回同様「関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会（関私教協）」の研究部会の冊子（2015年と2017年）を参考にしました。

③試験対策を行っている組織・職種

（Q「正規の授業外で教員採用試験対策を具体的にしているのはどの組織（職種）ですか」）

| 担当 | 種別 | 願書指導 | 筆記試験 | 面接 | 論作文 | 模擬授業 | 動機付け 意識付け |
|------------------|----|------|------|----|-----|------|--------------|
| 外部の事業者（東京アカデミー等） | | 7 | 37 | 15 | 20 | 9 | 19 |
| 就職課 | | 24 | 14 | 25 | 17 | 5 | 25 |
| 全学教職センター | | 17 | 18 | 20 | 19 | 16 | 22 |
| 大学教育課程運営委員会 | | 13 | 14 | 15 | 14 | 14 | 18 |
| 大学教員による業務 | | 29 | 29 | 29 | 29 | 36 | 40 |
| 大学教員のボランティア | | 33 | 28 | 35 | 31 | 31 | 26 |
| 退職校長等の非常勤指導者 | | 19 | 19 | 25 | 24 | 24 | 21 |
| 教員主体のサークル | | 5 | 4 | 4 | 4 | 4 | 3 |
| 学生による自主的サークル | | 5 | 8 | 6 | 5 | 11 | 5 |
| 同窓会組織 | | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 |
| 実施していない | | 2 | 3 | 0 | 5 | 2 | 3 |

※ 色が付いているところが、各対策の上位3位

この表から、まずわかることは、「大学教員の業務」や「大学教員のボランティア」がどの対策でも多くの割合を占めていることです。特に、願書指導、面接、模擬授業、動機付け・意識付けなど、個人の思いや特性・資質が反映されるものについては、学生をよく知っている大学教員が行っています。ただ、負担が大きいという声もあります。

また、筆記試験や論作文など、学生の知識等が問われる試験対策は、外部の事業者が請け負っているところも見られます。さらに、「退職校長等の非常勤指導者」も、高い割合を示しています。

一方、「全学教職センター」は、それほど多くないこともわかります。これは、教職センターがすべての大学に設置されていない状況によるものと思われます。

そこで、本学の「教職センター」を考えてみると、次のような特色があります。

- 退職校長・園長が、常勤・非常勤のセンター職員として計画的に指導・支援を行っている。
- 学部・学科の教員が、教職センターにとっても協力的である。
（理解、講座の担当等）
- 筆記試験や論作文の対策として、外部模擬試験を行っている。

このように、本学の「教職センター」は、教員採用試験対策のノウハウを集めた組織となっているのです。

